

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年 8 月29日

【会社名】 日本水産株式会社

【英訳名】 NIPPON SUISAN KAISHA,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長執行役員 細 見 典 男

【本店の所在の場所】 東京都港区西新橋一丁目 3 番 1 号

【電話番号】 東京03(6206)7042

【事務連絡者氏名】 経営企画IR室広報IR課長 杉 山 健 一

【最寄りの連絡場所】 東京都港区西新橋一丁目 3 番 1 号

【電話番号】 東京03(6206)7042

【事務連絡者氏名】 経営企画IR室広報IR課長 杉 山 健 一

【届出の対象とした募集有価証券の種類】 株式

【届出の対象とした募集金額】 その他の者に対する割当 2,002,650,000円
(注) 募集金額は、発行価額の総額であります。

【安定操作に関する事項】 該当事項はありません。

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成28年8月19日付をもって提出した有価証券届出書の記載事項のうち、その他の者に対する割当の募集条件、その他この新株式発行に関し必要な事項が平成28年8月29日に決定されましたので、これらに関連する事項を訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 募集要項

1 新規発行株式

2 株式募集の方法及び条件

(1) 募集の方法

(2) 募集の条件

4 新規発行による手取金の使途

(1) 新規発行による手取金の額

(2) 手取金の使途

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_____ 罫で示してあります。

第一部 【証券情報】

第1 【募集要項】

1 【新規発行株式】

(訂正前)

< 前略 >

(注) 2 本募集とは別に、平成28年8月19日(金)開催の取締役会決議に基づき行われる当社普通株式30,150,000株の一般募集(以下「一般募集」という。)及び当社普通株式3,650,000株の売出し(以下「引受人の買取引受けによる売出し」という。)を予定しておりますが、その需要状況等を勘案し、5,070,000株を上限として、一般募集及び引受人の買取引受けによる売出しの事務主幹事会社であるS M B C日興証券株式会社が当社株主である株式会社みずほ銀行(以下「貸株人」という。)より借り入れる当社普通株式の売出し(以下「オーバーアロットメントによる売出し」という。)を行う場合があります。なお、当該売出数は上限の株式数を示したものであり、需要状況等により減少する場合、又はオーバーアロットメントによる売出しが全く行われない場合があります。

本募集はオーバーアロットメントによる売出しに関連して、S M B C日興証券株式会社が貸株人から借り入れた当社普通株式(以下「借入株式」という。)の返還に必要な株式を取得させるために、S M B C日興証券株式会社を割当先として行う第三者割当増資(以下「本第三者割当増資」という。)であります。

S M B C日興証券株式会社は、借入株式の返還を目的として、一般募集、引受人の買取引受けによる売出し及びオーバーアロットメントによる売出しの申込期間終了日の翌日から平成28年9月21日(水)までの間(以下「シンジケートカバー取引期間」という。)、オーバーアロットメントによる売出しに係る株式数(以下「上限株式数」という。)の範囲内で株式会社東京証券取引所において当社普通株式の買付け(以下「シンジケートカバー取引」という。)を行う場合があります。当該シンジケートカバー取引で買付けられた当社普通株式は借入株式の返還に充当されます。なお、シンジケートカバー取引期間内においても、S M B C日興証券株式会社の判断で、シンジケートカバー取引を全く行わない場合、又は上限株式数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

< 中略 >

オーバーアロットメントによる売出しが行われるか否か及びオーバーアロットメントによる売出しが行われる場合の売出数については、平成28年8月29日(月)から平成28年9月1日(木)までの間のいずれかの日(以下「発行価格等決定日」という。)に決定されます。オーバーアロットメントによる売出しが行われない場合は、S M B C日興証券株式会社による貸株人からの当社普通株式の借り入れは行われません。したがって、S M B C日興証券株式会社は本第三者割当増資に係る割当に応じず、申込みを行わないため、失権により、本第三者割当増資による新株式発行は全く行われません。また、株式会社東京証券取引所におけるシンジケートカバー取引も行われません。

< 後略 >

(訂正後)

<前略>

(注) 2 本募集とは別に、平成28年8月19日(金)開催の取締役会決議に基づき行われる当社普通株式30,150,000株の一般募集(以下「一般募集」という。)及び当社普通株式3,650,000株の売出し(以下「引受人の買取引受けによる売出し」という。)を行います。その需要状況等を勘案した結果、一般募集及び引受人の買取引受けによる売出しの事務主幹事会社であるS M B C日興証券株式会社が当社株主である株式会社みずほ銀行(以下「貸株人」という。)より借り入れる当社普通株式5,070,000株の売出し(以下「オーバーアロットメントによる売出し」という。)を行います。

本募集はオーバーアロットメントによる売出しに関連して、S M B C日興証券株式会社が貸株人から借り入れた当社普通株式(以下「借入株式」という。)の返還に必要な株式を取得させるために、S M B C日興証券株式会社を割当先として行う第三者割当増資(以下「本第三者割当増資」という。)であります。

S M B C日興証券株式会社は、借入株式の返還を目的として、平成28年9月1日(木)から平成28年9月21日(水)までの間(以下「シンジケートカバー取引期間」という。)、オーバーアロットメントによる売出しに係る株式数(以下「上限株式数」という。)の範囲内で株式会社東京証券取引所において当社普通株式の買付け(以下「シンジケートカバー取引」という。)を行う場合があり、当該シンジケートカバー取引で買付けられた当社普通株式は借入株式の返還に充当されます。なお、シンジケートカバー取引期間内においても、S M B C日興証券株式会社の判断で、シンジケートカバー取引を全く行わない場合、又は上限株式数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

<中略>

(削除)

<後略>

2 【株式募集の方法及び条件】

(1) 【募集の方法】

(訂正前)

区分	発行数	発行価額の総額(円)	資本組入額の総額(円)
株主割当			
その他の者に対する割当	5,070,000株	2,425,487,000	1,212,743,500
一般募集			
計(総発行株式)	5,070,000株	2,425,487,000	1,212,743,500

(注) 1 前記「1 新規発行株式」(注) 2に記載のとおり、本募集はオーバーアロットメントによる売出しに関連してS M B C日興証券株式会社を割当先として行う第三者割当の方法によります。なお、当社と割当予定先との関係等は以下のとおりであります。

割当予定先の氏名又は名称	S M B C日興証券株式会社
割当株数	5,070,000株
払込金額	2,425,487,000円

< 中略 >

- 4 資本組入額の総額は、会社法上の増加する資本金の額であり、会社計算規則第14条第1項に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとします。また、増加する資本準備金の額は、当該資本金等増加限度額から上記の増加する資本金の額を減じた額とします。
- 5 発行価額の総額、資本組入額の総額及び払込金額は、平成28年8月12日(金)現在の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値を基準として算出した見込額であります。

(訂正後)

区分	発行数	発行価額の総額(円)	資本組入額の総額(円)
株主割当			
その他の者に対する割当	5,070,000株	2,002,650,000	1,001,325,000
一般募集			
計(総発行株式)	5,070,000株	2,002,650,000	1,001,325,000

(注) 1 前記「1 新規発行株式」(注) 2に記載のとおり、本募集はオーバーアロットメントによる売出しに関連してS M B C日興証券株式会社を割当先として行う第三者割当の方法によります。なお、当社と割当予定先との関係等は以下のとおりであります。

割当予定先の氏名又は名称	S M B C日興証券株式会社
割当株数	5,070,000株
払込金額	2,002,650,000円

< 中略 >

- 4 資本組入額の総額は、会社法上の増加する資本金の額であり、また、増加する資本準備金の額は、会社計算規則第14条第1項に従い算出される資本金等増加限度額(発行価額の総額)から上記の増加する資本金の額(資本組入額の総額)を減じた額とします。

(注) 5の全文削除

(2) 【募集の条件】

(訂正前)

発行価格 (円)	資本組入額 (円)	申込株数単位	申込期間	申込証拠金 (円)	払込期日
未定 (注) 1	未定 (注) 1	100株	平成28年9月26日(月)	該当事項は ありません	平成28年9月27日(火)

(注) 1 発行価格は、発行価格等決定日に一般募集において決定される発行価額と同一の金額とします。なお、資本組入額は、資本組入額の総額を本第三者割当増資の発行数で除した金額とします。

2 全株式をS M B C日興証券株式会社に割当て、一般募集は行いません。

3 上記株式を割当てた者から申込みの行われなかった株式については失権となります。

4 申込みの方法は、申込期間内に後記申込取扱場所へ申込みをするものとし、払込期日に後記払込取扱場所に発行価格を払込むものとしします。

(訂正後)

発行価格 (円)	資本組入額 (円)	申込株数単位	申込期間	申込証拠金 (円)	払込期日
395	197.5	100株	平成28年9月26日(月)	該当事項は ありません	平成28年9月27日(火)

(注) 1 全株式をS M B C日興証券株式会社に割当て、一般募集は行いません。

2 上記株式を割当てた者から申込みの行われなかった株式については失権となります。

3 申込みの方法は、申込期間内に後記申込取扱場所へ申込みをするものとし、払込期日に後記払込取扱場所に発行価格を払込むものとしします。

(注) 1の全文削除及び2、3、4の番号変更

4 【新規発行による手取金の使途】

(1) 【新規発行による手取金の額】

(訂正前)

払込金額の総額(円)	発行諸費用の概算額(円)	差引手取概算額(円)
2,425,487,000	11,217,000	2,414,270,000

< 中略 >

(注) 3 払込金額の総額(発行価額の総額)は、平成28年8月12日(金)現在の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値を基準として算出した見込額であります。

(訂正後)

払込金額の総額(円)	発行諸費用の概算額(円)	差引手取概算額(円)
2,002,650,000	11,217,000	1,991,433,000

< 中略 >

(注) 3の全文削除

(2) 【手取金の使途】

(訂正前)

上記差引手取概算額上限2,414,270,000円(本第三者割当増資における申込みがすべて行われた場合の見込額)については、本第三者割当増資と同日付をもって取締役会で決議された一般募集の手取概算額14,350,321,000円と合わせて、手取概算額合計上限16,764,591,000円について、平成30年3月までに7,359,000,000円を設備投資資金に、平成29年3月までに5,588,000,000円を既に支払済みの設備投資及び投融資に伴い金融機関から借入れた借入金の返済に、平成30年3月までに3,817,591,000円を当社国内外連結子会社5社への投融資資金に充当し、残額が生じた場合は平成29年3月までの借入金返済の一部に充当する予定であります。

設備投資資金としては、EPA医薬品原体の生産体制強化を目的とした鹿島医薬品工場の建設に5,824,000,000円及び機能性表示食品を含む食品の国内製造工場4拠点の設備の維持更新に1,535,000,000円を充当する予定です。既に支払済みの設備投資及び投融資に伴い金融機関から借入れた借入金の返済としては、ファイン事業の事業拡大に資する鹿島医薬品工場の建設資金の一部に2,912,000,000円、食品事業に資する国内製造工場4拠点の設備の維持更新の一部に1,468,000,000円及び当社国内連結子会社で養殖事業を営む西南水産株式会社、弓ヶ浜水産株式会社及びライブフィッシュキャリアー株式会社の設備投資に1,208,000,000円を充当する目的で金融機関から借入れた借入金の返済に充当する予定です。当社国内外連結子会社5社への投融資資金としては、養殖事業の拡大に資するファームチョイス株式会社における飼料工場増設に1,760,000,000円及び主に水産事業や食品事業の事業拡大に資する設備投資及び維持更新費用等に充当する予定です。

< 後略 >

(訂正後)

上記差引手取概算額上限1,991,433,000円(本第三者割当増資における申込みがすべて行われた場合の見込額)については、本第三者割当増資と同日付をもって取締役会で決議された一般募集の手取概算額11,835,812,000円と合わせて、手取概算額合計上限13,827,245,000円について、平成30年3月までに7,359,000,000円を設備投資資金に、平成29年3月までに4,678,245,000円を既に支払済みの設備投資及び投融資に伴い金融機関から借入れた借入金の返済に、平成30年3月までに1,790,000,000円を当社国内外連結子会社5社への投融資資金に充当する予定であります。

設備投資資金としては、EPA医薬品原体の生産体制強化を目的とした鹿島医薬品工場の建設に5,824,000,000円及び機能性表示食品を含む食品の国内製造工場4拠点の設備の維持更新に1,535,000,000円を充当する予定です。既に支払済みの設備投資及び投融資に伴い金融機関から借入れた借入金の返済としては、ファイン事業の事業拡大に資する鹿島医薬品工場の建設資金の一部に2,912,000,000円、食品事業に資する国内製造工場4拠点の設備の維持更新の一部に1,468,000,000円及び当社国内連結子会社で養殖事業を営む西南水産株式会社、弓ヶ浜水産株式会社及びライブフィッシュキャリアー株式会社の設備投資に298,245,000円を充当する目的で金融機関から借入れた借入金の返済に充当する予定です。当社国内外連結子会社5社への投融資資金としては、養殖事業の拡大に資するファームチョイス株式会社における飼料工場増設に1,760,000,000円及び主に水産事業や食品事業の事業拡大に資する設備投資及び維持更新費用等に充当する予定です。

<後略>